

# 水道事業改善のために来浜する マラウイ国リロングウェ研修員を横浜一丸となって受け入れます！

## 1 マラウイ国リロングウェ市無収水対策能力強化プロジェクトについて

### 【経緯】

- リロングウェ市は、人口増加に伴う水需要増が著しく、リロングウェ水公社（LWB）の供給水量を大きく上回っています。また、違法接続等の課題が多く、2015年度において、無収水<sup>\*1</sup>率は36%に及んでいます。
  - \*1 無収水とは、水道管からの漏水などにより、料金徴収の対象とならなかった水のこと。
- 無収水率の改善を目的として、4年間（2019～2023）のプロジェクトが開始されました。
- このプロジェクトの計画に基づき、LWBから10月23日から1週間研修員を受け入れます。



現地で給水工事を指導する様子

### 《プロジェクトの概要》

事業名：リロングウェ市無収水対策能力強化プロジェクト

期間：4年間（2019年6月中旬～2023年6月）

参加団体：横浜市水道局（長期専門家（総括））、株式会社協和コンサルタンツ<sup>\*2</sup>、横浜ウォーター株式会社<sup>\*2</sup>

\*2 いずれも横浜水ビジネス協議会会員企業であり、JICAがこのプロジェクトを公示し、上記2社の提案が採択されました。

目標：リロングウェ市における水公社の無収水対策能力が強化される。

アフリカ マラウイ国



### ～マラウイ国リロングウェ市概要～

- マラウイの首都。人口約99万人（2018年）。
- 人口増加率が2.8%と人口増加に伴う水需要増が著しい。水道普及率は70%、一日の給水時間は20時間、無収水率は36%。

## 2 研修員の受入と上大岡小学校の訪問について

この研修の中で、研修員は「アフリカとの一校一国」の実施校である港南区の上大岡小学校を訪問します。ぜひ、ご取材ください！

日時：令和元年10月28日（月）10時00分～13時00分

場所：上大岡小学校体育館（港南区上大岡東3丁目11-1）

内容：マラウイ国の水事情について紹介

取材：10月25日（金）正午までに水道局国際事業課に連絡をお願いします。

### 「アフリカとの一校一国」

「アフリカに一番近い都市」として、市内小中学校がアフリカの一国を交流国と定めて、交流を行うことにより、アフリカ各国への理解を深め、交流を進めることを目的とした事業（80校で34か国と実施）

### お問合せ先

（リロングウェ研修員に関すること）

水道局事業推進部担当課長（国際技術担当） 下田 透 Tel 045-633-0117

（アフリカとの連携、「アフリカとの一校一国」に関すること）

国際局国際連携課長 柳沢 貴之 Tel 045-671-4719